

---

# 日本放送協会 理事会議事録

(平成26年12月24日開催分)

平成27年 1月16日(金)公表

---

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

平成26年12月24日(水) 午前9時00分～9時20分

<出席者>

榑井会長、塚田専務理事、吉国専務理事、石田専務理事、  
板野専務理事、木田理事、福井理事、下川理事、森永理事、井上理事、  
浜田技師長  
上田監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

榑井会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

## 1 審議事項

(1) 非現用不動産の売却について

## 2 報告事項

(1) 予算の執行状況(平成26年11月末)

(2) 契約・収納活動の状況(平成26年11月末)

## 議事経過

### 1 審議事項

#### (1) 非現用不動産の売却について

(経理局)

非現用不動産の売却について、審議をお願いします。

東京都杉並区の旧富士見ヶ丘運動場の土地5万0,114㎡については、平成26年5月に、東京都から高井戸公園事業計画に基づく売却要請を受けました。協議を重ねてきたところ、合意に達したため、27年2月に売買契約を締結したいと思います。

売却額は136億5,119万2,524円です。これは、東京都財産価格審議会の答申によるものです。なお、当該地は都市計画決定済み、かつ収用手続保留案件であるため、東京都以外には売却できないことから、随意契約となります。

本件が了承されれば、本日開催の第1227回経営委員会に諮ります。

(会長) 原案どおり了承し、本日の経営委員会に諮ります。

### 2 報告事項

#### (1) 予算の執行状況（平成26年11月末）

(経理局)

平成26年11月末の予算の執行状況について報告します。

最初に、一般勘定の事業収支の全体概況を説明します。11月末の標準進捗率は66.7%（8か月／12か月）です。事業収入は4,481億円、進捗率が67.5%で、受信料が標準進捗率を上回るなど、全体として堅調な状況となっています。事業支出は4,224億円、進捗率が64.6%で、全体として標準進捗率を下回る支出状況となっています。この結果、事業収支差金は256億円の黒字となっています。

一般勘定の事業収支を前年同月と比較すると、事業収入は受信料の増収等により、100億円増の4,481億円となりました。事業支出は、受信対策費や給与等が減となった一方で、国内放送費や国際放送費等の増により、前年同月と比べ30億円増の4,224億円となりました。この結果、事業収支差金は、70億円増の256億円となり、堅調な状況です。

受信料の状況については、受信契約件数の増加により、前年同月に比べ114億円増加しました。受信契約件数については、営業改革の推進により、契約総数・衛星契約数ともに、年間増加目標に対し堅調に増加しています。

最後に、番組アーカイブ業務勘定の状況です。事業収入は、標準進捗率を下回りましたが、前年同月比では0.7億円増の12.5億円となりました。事業支出は、権利処理に係る経費の削減など効率的な業務運営により、10.5億円に抑制しました。この結果、事業収支差金は、前年同月と比べ1.5億円改善し、2.0億円の黒字となっています。

本件は、本日開催の第1227回経営委員会に報告します。

## (2) 契約・収納活動の状況（平成26年11月末）

### (営業局)

平成26年11月末の契約・収納活動の状況について報告します。

まず、第4期（10月・11月）の当年度分受信料収納額は1,070.2億円で、前年同時期を26.0億円上回りました。年間累計は4,240.1億円となり、前年同時期より98.6億円の増収となっています。

前年度分回収額は3.7億円で、前年同時期を0.7億円下回り、年間累計も48.6億円と、前年同時期を2.2億円下回っています。前々年度以前分回収額は、4.3億円と前年同時期を0.9億円下回り、年間累計も22.1億円と、前年同時期を3.7億円下回りました。

次に、第4期の受信契約総数の増加状況は、取次数が55.5万件と前年同時期を1.4万件下回りましたが、減少数も0.7万件下回ったため、増加数は前年同時期を0.7万件下回る14.6万件となりました。年間累計増加数は48.3万件と、前年同時期を0.8万件下回っています。

衛星契約数の増加状況は、取次数が30.3万件と前年同時期を0.9万件上回りましたが、減少数も1.0万件上回ったため、増加数は前年同時期を0.1万件下回る14.0万件となりました。年間累計増加数は60.3万件となり、前年同時期を1.1万件上回っています。

また、第4期の未収削減については、前年同時期を0.4万件下回る1.6万件の削減、年間累計では2.1万件下回る9.1万件の削減となりました。その結果、第4期末の未収現在数は、129.0万件となっています。

最後に、第4期の口座・クレジットカード支払い等の増加数は13.5万円で、前年同時期を2.0万件下回りました。年間累計増加数は57.4万件と、前年同時期を2.4万件下回っています。

本件は、本日開催の第1227回経営委員会に報告します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

平成27年 1月15日

会 長 靱 井 勝 人